

# 家畜衛生だより 令和3年1月号

紀北家畜保健衛生所	電話	073-462-0500
紀南家畜保健衛生所	電話	0739-47-0974
紀南家畜保健衛生所 東牟婁支所	電話	0735-58-1481

## 今シーズンの高病原性鳥インフルエンザウイルスの特徴について

今シーズンの高病原性鳥インフルエンザは、例年になく発生する時期が早く、11月初旬から日本各地で発生が相次いでおり、1月13日時点で本県を含む15県（計36戸の養鶏場）で発生が確認され、約614万羽の鶏が殺処分されました。

### <今シーズン猛威を振るっているウイルス株の特徴>

1. ここ数年欧州で流行しているウイルス株（H5N8 亜型）で、渡り鳥から渡り鳥へと伝播する形でユーラシア大陸で感染が拡大し、
  - ① 営巣地のシベリアから北海道経由で南下
  - ② 日本海を一気に渡って新潟周辺へ
  - ③ 朝鮮半島経由で九州へのルートで渡り鳥がウイルスを日本に持ち込んだと考えられています。
2. 鶏がウイルスに感染してから死亡するまでの期間が、過去に国内で発生したウイルス株と比べ長い（6日程度、過去のウイルス株は2日程度）、鶏の異常に気付きにくく、発見が遅れると考えられています。

※原因と考えられている渡り鳥が営巣地に帰る5月頃まで最大限の警戒が必要です。

## 鶏を守るために次の7項目の遵守を徹底しましょう

- (1) 衛生管理区域に立ち入る際には手指消毒を行う
- (2) 衛生管理区域専用の衣類や靴（長靴）を設置し、使用する
- (3) 衛生管理区域に立ち入る車両の消毒を行う  
※ペダルや足マット、ハンドル等も消毒をしましょう
- (4) 鶏舎に立ち入る際には消毒スプレー等で手指消毒を行う
- (5) 鶏舎毎に専用の靴（長靴）を設置し、履き替える
- (6) 野生動物や野鳥が鶏舎内に入り込まないようにネット等を設置する※破れている箇所は、早急に修繕をしましょう
- (7) ねずみ及び害虫の駆除をする

農場や鶏舎の周りに消石灰を撒くことや、鶏舎毎の踏み込み消毒槽の設置も有効です。

消石灰は頻繁に撒いてください。

雨等で消毒効果は大幅に薄れます。

→雨の後には消石灰を再度撒くようにしてください。

踏み込み消毒槽は汚れていると消毒効果が激減します。

→消毒液は汚れたらすぐに交換してください。

また、冬場の寒い時期は消毒効果が低くなります。

→消毒液は通常より濃い目で作成してください。

<養鶏農家の皆様にお願ひ>

死亡羽数の増加、産卵率の低下など鶏に異常が見られた場合は、至急管轄する家畜保健衛生所まで連絡をお願いします。